

ぱおぱお ニュース

< 病気の豆知識 >



今月は… 『予防接種』です

私たちは、日常生活の中ではさまざまな細菌やウイルスが共存しているため、それぞれに対する抵抗力がないと病気(感染症)にかかってしまいます。

お母さんが臍帯を通じて赤ちゃんにプレゼントした免疫(移行抗体)は、生後数ヶ月で自然と失われていくため、その後は赤ちゃん自身で免疫をつくる必要が生じてきます。

その手助けとしてワクチンを接種して、免疫(病気に対する抵抗力)をつくることにより、発病を予防したり、症状を軽くしたりすることができるのが、予防接種なんです！

お子さんが大きくなるにつれ、集団生活や外出の機会も多くなります。

お子さんの健やかな成長のために、予防接種を受けましょう！



< 同時接種のすすめ >

- ・必要な免疫を早くつけて子どもを守ることができます。
- ・通院回数を減らすことができます。
- ・予防接種スケジュールを立てやすくなり、接種忘れがなくなります。



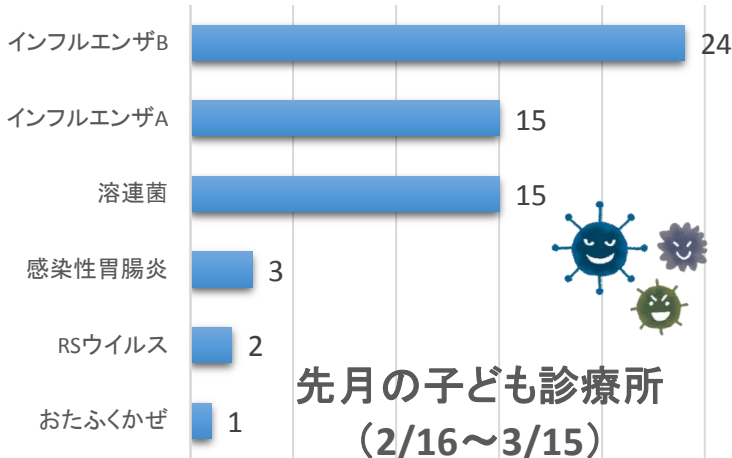
同時接種により副反応が強くなったり、特別な副反応が現れることはありません。



1才のお誕生日を迎えたら…

MR(麻疹・風疹)と水痘(みずぼうそう)が受けられますよ。免疫力のプレゼントですね。もちろん同時接種も可能です。ぜひ忘れずに接種しましょう！

< 感染症情報 >



子ども診療所では…

・インフルエンザ流行がようやく落ち着いてきて終息に向かっているようです。これといって目立つ感染症はありません。

病児保育室ぱおぱおでは…

・日によりムラはありますが、トータル的に予約は落ち着いています。

季節の変わり目は寒暖差が激しく、衣類の調整なども気を使いますね。



< 新 年 度 ご あ い さ つ >

進学・進級おめでとうございます！

それぞれの新しい環境で、緊張したり不安もあったりと、心身ともに疲れやすい時期ですね。また、初めて集団生活を体験する乳児は特に病気をもらいやすいかもしれません。

病児保育室ぱおぱおは、病気のお子さんはもちろん、忙しい保護者の味方でもあります。お子さんが病気になってしまった時は、遠慮なくいつでもいらして下さいね。

< 保育士 スタッフ紹介 > ・氏名 ・好きな食べ物



・近藤 朋子(常勤) ・トマト

昨年“病児保育専門士”という資格を取得しました。まだまだ勉強中ですが、何でも気軽にご相談下さいね。お子さんも、お母さんも、つらい時を一緒に乗り切りましょう。



・田中 美穂(常勤) ・サーモン

お子さんが安心して過ごせるように、優しい雰囲気をつくっていきたいです。一生懸命頑張りますので、よろしくお願いします。



・大髭 奈緒子(パート) ・もも

保護者の皆さまに近づけるよう、愛情をもって保育していきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。



<スマイルコーナー> 病児保育室での心温まるエピソードなどをご紹介しますね。

ちょっとまってね～♪

ここ最近、おしゃべりが上手になってきた2歳の男の子。お友達とのやり取りもできるようになってきて、玩具を「貸して」と言われると「今遊んでるからちょっとまってね～」「あとでね～」と優しく答えていました。その日同室の5歳のお兄ちゃんが、ボールの色分けをする玩具に苦戦し、すぐに「できない！」と投げ出したので、「こうやるといいみたいよ～やってごらん」などコツを伝えながら保育士がお手本を…。その横で真剣に見ながら「次は黄色！先生頑張って！」とかわいい声で応援をしてくれています。でもお兄ちゃんは飽きてきて「これやって！」と保育士に違うお願いをしてきたので、終わりにしようとする…

横から先にかわいい声が…。お兄ちゃんに向けて「先生今遊んでるからちょっとまってね～♪」と。思わず大笑いした保育士でした。(K)

市内ご登録の方～更新手続きはお済ですか？



新規ご登録は随時行っております。まずはお気軽にお電話を♪

お問い合わせ 病児保育室ぱおぱお(月～金 8:30～17:30)

TEL 042-521-2777